

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	福井県	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	福井県の文化遺産を活用した地域活性化事業		【計画の改善時期】
4 実施計画期間	平成 31 年度 ～ 平成 32 年度		
5 実施計画の概要			
<p>福井県の文化遺産を活かした観光振興・まちづくりの方向性を踏まえ、資源の磨き上げや継承を図る積極的な民間団体と連携・協力し、その活動が地世代へと継承し、持続的な活動となるよう、県が指導・助言しながら以下の事業を実施する。</p> <p>事業内容</p> <p>○ふくいヘリテージマネージャー養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘリテージマネージャーの養成講座の開催 ・養成講座の開催、現地実習 			
6 実施体制			
<p>次の連携体制のもと事業を実施する。</p> <p>県担当課：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福井県観光営業部文化振興課（計画に基づく全体事業の進捗管理、指導、報告とりまとめ等） ・福井県教育庁生涯学習・文化財課（文化財保護に関する指導、ふくい文化財体験月間に関する周知等による連携） <p>事業実施（主体）：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふくいヘリテージマネージャー養成講座実行委員会（福井県建築士会） 			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 4,602 千円	平成31年度要望額： 991 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>○ふくいヘリテージマネージャー養成講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の歴史的建造物に関わる技術者不足を補い、より広く歴史的建造物の発掘や保存活用が図られることが期待される。実際に、講座修了者による調査で登録文化財になったものも多く、解体される歴史的建造物の記録保存や新たな活用が活発に図られているところである。 ・近年各地で頻発する災害に対し、災害時の歴史的建造物救済の役割も担うことから、各地域にヘリテージマネージャーを増やすことが急務である。 			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	なし		
事業概要：	なし		
事業概要：	なし		
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
なし			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	福井県観光営業部文化振興課		

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	ふくいへリテージマネージャー養成講座	実施団体：	ふくいへリテージマネージャー養成講座実行委員会		
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 32 年度		
事業概要：	県内に眠る歴史的建造物の保全・活用推進により、地域固有の風景を回復しつつ、誇りある地域づくりへの貢献を目的に、へリテージマネージャーを育成する。講義を行い、歴史的建造物に関する知識を深め、また登録文化財の意見具申に必要な調査方法や所見の書き方を身に付ける。				
評価指標区分：	・へリテージマネージャー育成講座修了者の後年度活動者数	(具体的な指標は次のとおり)			
具体的な指標：	へリテージマネージャー養成講座修了者が実際に継続的に調査を実践する				
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 86 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 138 (単位)				
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率				
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)